

提供日 2024/04/09
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第12回生物多様性部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第12回生物多様性部会専門部会を開催します

中央新幹線事業が周辺地域の自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「生物多様性部会専門部会」を以下のとおり開催します。

- 日時
令和6年4月12日（金）午後3時から5時まで
- 場所
県庁本館4階特別会議室
- 出席予定者
専門部会委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（森副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局 ほか）

【生物多様性部会専門部会委員】

氏名	職等
○☆板井 隆彦	静岡淡水魚研究会会長
☆増澤 武弘	静岡大学客員教授
岸本 年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課長兼教授
島田 知彦	愛知教育大学教育学部准教授
加茂 将史	国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域主任研究員
鵜飼 一博	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部准教授
村上 正志	千葉大学大学院理学研究院教授
☆竹門 康弘	大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
☆丸井 敦尚	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 招聘研究員

○：専門部会長

☆：リニア中央新幹線静岡工区有識者会議（環境保全有識者会議）委員（国土交通省）

- 議題
 - これまでの経緯、今後の主な対話項目及び今後の対話の進め方
 - 水生生物等（生態系）への影響の予測・評価
 - 水生生物等への影響の回避・低減措置と順応的管理
 - モニタリング計画

5 一般傍聴

- ・ 希少種保護の観点から、生物多様性部会専門部会については、会議室での一般傍聴は不可とします。
- ・ 会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）により、リアルタイムで配信します。希少種の具体的な生息・生育場所に関する議論が行われる場合は、一時的に音声を停止することがあります。

6 取材等

- ・ 取材を希望される方は、会場まで直接お越しください。（午後 2 時30分受付開始）
- ・ 会議終了後、本館 4 階 4 0 1 会議室において、囲み取材を行います。

7 会議資料

会議開催前に、会議資料を県ホームページ「リニア中央新幹線整備に関する動き」に貼付けますので、御覧ください。

[県ホームページURL]

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group2>